

開催協議会名	令和5年第2回隠岐の島警察署協議会		
開催日時	令和5年6月21日（木）午後2時00分から午後4時00分まで		
出席者	協議会委員	4人（松岡会長、山根副会長、柳原委員、石川委員）	
	警察署	8人（署長、次長、生活安全刑事課長、警備課長等）	
会議・協議	署長からの報告	諮問事項	隠岐の島警察署管内の犯罪の発生状況
		説明概要	<p>【生活安全係長】</p> <p>電子マネーカード等の資料や啓発グッズを配付して隠岐の島警察署管内の犯罪の発生状況を説明した。</p>
		答申（意見等）	<p>【委員意見1】</p> <p>電子マネーというカードを知ってはいたが、初めて見た。実物を見ながら説明を聞いたら非常に分かりやすかった。私たちでも分からないくらいだから、高齢の方は説明しても分からないかもしれない。</p> <p>【委員意見2】</p> <p>啓発グッズを配るイベントをよくされているが、どのような方法で配布しているのか。駐在所の方等が啓発グッズを各家庭に配って回るなど啓発方法を工夫してみてもどうか。</p> <p>【警察署回答】</p> <p>県民への広報啓発については、駐在所員が啓発グッズを配布するなど、一番効果が期待できる方法を検討させていただく。</p> <p>【委員意見3】</p> <p>トイレトペーパー等に印字された啓発グッズを制作するには多額の予算がかかると思うが、店舗等で販売する方法はないのか。</p> <p>【警察署回答】</p> <p>割高な商品を陳列しても購入してもらうことは難しいため、販売店の協力を得るのは困難と考える。</p> <p>啓発グッズの配布は、各関係団体からの協力</p>

等で行っている。警察官が一軒一軒自ら出向き、口頭で啓発するなど地道な活動を行っており、啓発グッズはその補助的な役割を担っているものである。

【委員意見4】

電子マネーを利用した犯罪手口の説明は非常に分かりやすかったが、このような知識を広めていく方法として、地域の人がお茶を飲んだりして楽しむ場であるサロン活動を利用してはどうか。防犯活動という名前ではなかなか参加してもらえないかもしれないが、こういった場には人が集まるので啓発しやすいと思う。

【警察署回答】

社会福祉協議会の協力をいただき、チラシを島内に約30か所あるふれあいサロンで配布し、啓発活動をさせていただいている。その際、若手警察官も同行させ、ベテラン専務員が説明するのを見せることで勉強させるなど、若手警察官の育成にも配慮している。

【委員意見5】

島内で万引きの発生が0件となっているが、実際は万引きの発生があっても、昔からあるお店と地域の住民との関係性から、届出をしないなど、件数に反映されていないことがあるのではないかと。

【警察署回答】

島後安全安心まちづくり推進店協議会のネットワークで万引き防止の啓発活動を推進している。学校の児童・生徒に対しても、防犯教室等で指導をしている。そういった活動を引き続き行っていく。

【委員意見6】

島内の人には鍵をかける習慣のない人が多い。防犯のためには、鍵をかけることが大切だと改めて思った。

【警察署回答】

子供の頃から鍵をかける習慣付けをすることが大切。学校での防犯教室でも指導を行って

	<p>る。</p> <p>【委員意見 7】 防犯教室など開催される際、啓発グッズやチラシを配れば、帰宅後親御さんとの話題に上り、効果が出るのではないかと。</p>
報告事項	<p>第1回の諮問事項であった警察官採用に向けた効果的な取組についての報告</p>
説明概要	<p>【総務係】 総務係長が「警察官採用活動の現状」について説明した。</p>
答申(意見等)	<p>【委員意見 1】 空の日には自衛隊のC2輸送機が来るが、子供たちは本当に楽しみにしている。そこで警察や海保を含めて連携して採用活動をする事ができれば本当に効果的だと思う。子供たちもたくさん集まるので、是非頑張ってほしい。 また、同様の、親子が集まるようなイベントで、防犯の啓発グッズを配れば効果的だと思う。</p>
自由意見	<p>【委員意見 1】 万引き防止の具体的な対策について次回この協議会で教えていただきたい。</p> <p>【警察署回答】 次回の警察署協議会で説明を行う。</p> <p>【委員意見 2】 近年高齢者が増えているが、こういった方々への見守りはどのように実施されているのか。</p> <p>【警察署回答】 警察官だけでも訪問しているが、民生児童委員の方と一緒に訪問するなどし、情報共有も行っている。</p>

写

真



【委嘱状交付式】



【会長挨拶】



【署長挨拶】



【協議の状況】